

令和２年度第１２回盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

令和２年度第１２回盛岡市生活・経済対策本部会議

日時：令和２年１１月１２日（木）９時４５分

場所：本庁舎本館８階会議室

次 第

１ 開会

２ 報告

（１）盛岡市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況について

資料１

（２）新型コロナウイルス感染症に関する留意事項について

資料２

（３）市職員から陽性患者が確認された場合の対応について

資料３

４ その他

５ 本部長指示

６ 閉会

盛岡市内の感染状況について

資料 1

令和 2 年 11 月 11 日現在

月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
件数	1 件	4 件	0	3 件	11件	19件

<11 月発生概要>

11 月 3 日判明 盛岡市 9 例目(岩手県内 29 例目)

年 代 20 代

性 別 女性

居住地 盛岡市保健所管内(盛岡市)

職 業 店員

症状等 発熱, 鼻汁, 頭痛, 倦怠感

濃厚接触者等 同居人 1 名, 職場の同僚 4 名, 店舗利用者 1 名

その他 10/31 医療機関より, 盛岡市帰国者・接触者相談センターに相談

11/2 盛岡地域外来・検査センターを受診

11/3 ウイルス検出

11/4 感染症指定医療機関へ入院

※ 感染経路調査中

11 月 6 日判明 盛岡市 10 例目(岩手県内 30 例目)

年 代 20 代

性 別 女性

居住地 盛岡市保健所管内(盛岡市)

職 業 無職

症状等 発熱, 悪寒, 味覚障害, 頭重感, 関節・筋肉痛, 倦怠感

濃厚接触者等 同居家族 なし。別居の家族 1 名

その他 11/5 診療・検査医療機関を受診

11/6 ウイルス検出

感染症指定医療機関へ入院

※ 感染経路不明

11月9日判明 盛岡市 11 例目(岩手県内 31 例目)

年 代 40 代

性 別 男性

居住地 盛岡市保健所管内（盛岡市）

職 業 公務員

症状等 発熱，咳，倦怠感

濃厚接触者等 同居家族 4 名，11/5 受診した医療機関 11 名

その他 11/9 診療・検査医療機関を受診
ウイルス検出

11/10 感染症指定医療機関へ入院

※ 感染経路調査中

11月10日判明 盛岡市 12 例目(岩手県内 32 例目)

年 代 30 代

性 別 女性

居住地 盛岡市保健所管内（盛岡市）

職 業 店員

症状等 発熱，咳，痰，倦怠感，咽頭痛

濃厚接触者等 同居家族 1 名，職場 6 名

その他 11/10 診療・検査医療機関を受診
ウイルス検出

11/11 感染症指定医療機関へ入院

※ 感染経路調査中

11月10日判明 盛岡市 13 例目(岩手県内 33 例目)

年 代 40 代

性 別 男性

居住地 盛岡市保健所管内（盛岡市）

職 業 会社員

症状等 発熱，悪寒，咽頭痛，倦怠感，頭痛

濃厚接触者等 同居家族 1 名，職場 5 名

その他 11/10 盛岡地域外来・検査センターを受診
ウイルス検出

11/11 感染症指定医療機関へ入院

※ 感染経路調査中

【盛岡市 11 例目関係】

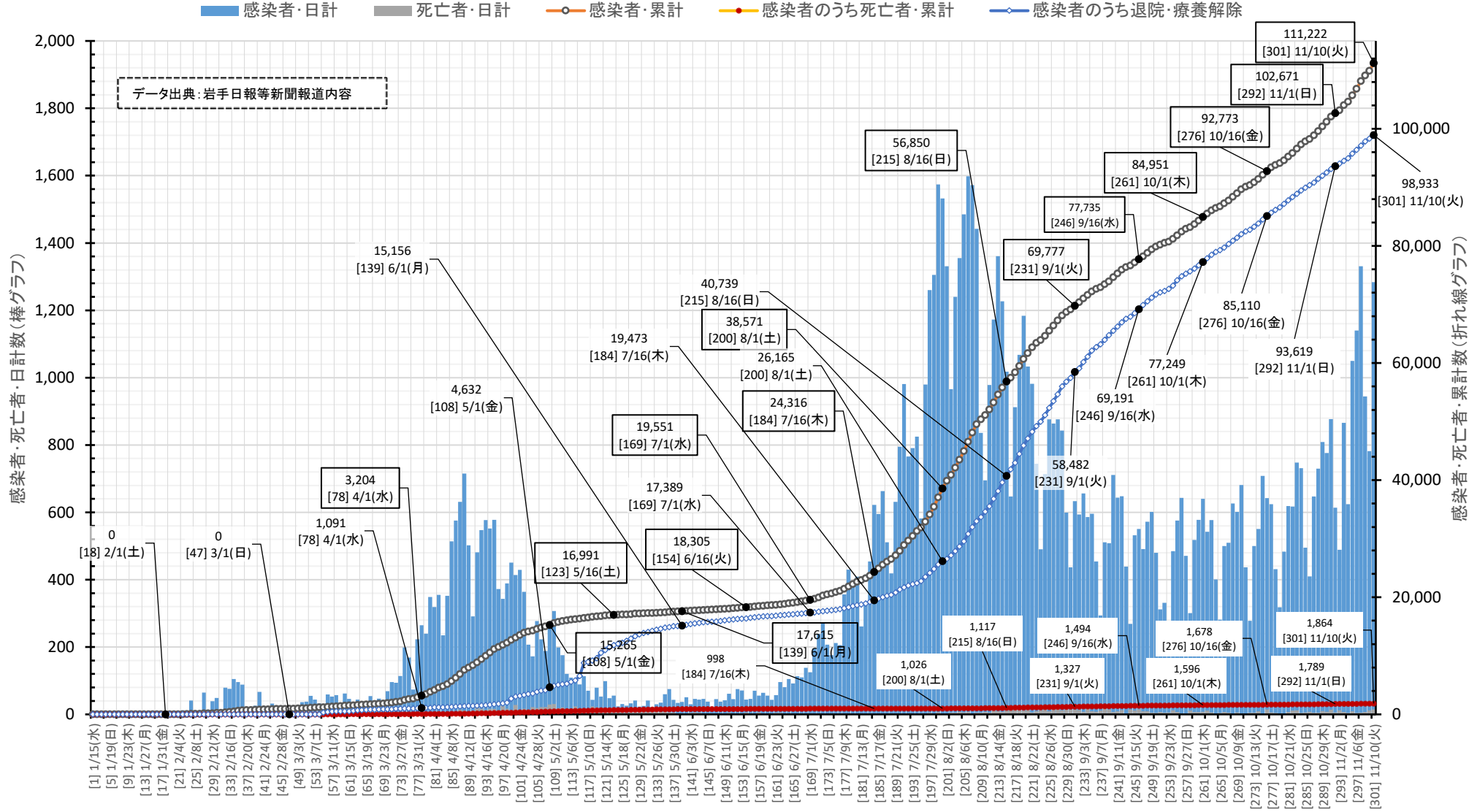
- 1 岩手県第 34 例目（盛岡市第 14 例目）
 - （1）年 代：40 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：公務員
- 2 岩手県第 35 例目（盛岡市第 15 例目）
 - （1）年 代：30 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：公務員
- 3 岩手県第 36 例目（盛岡市第 16 例目）
 - （1）年 代：20 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：公務員
- 4 岩手県第 37 例目
 - （1）年 代：20 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：県央保健所管内（滝沢市）
 - （4）職 業：公務員

【盛岡市 12 例目関係】

- 1 岩手県第 39 例目（盛岡市第 17 例目）
 - （1）年 代：60 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：自営業
- 2 岩手県第 40 例目（盛岡市第 18 例目）
 - （1）年 代：40 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：店員
- 3 岩手県第 41 例目（盛岡市第 19 例目）
 - （1）年 代：50 代
 - （2）性 別：男性
 - （3）居 住 地：盛岡市保健所管内（盛岡市）
 - （4）職 業：店員

全国患者発生数

別図 1 ①



発生状況 2 （現在日基準で週を単位として直前 1 週・2 週・3 週・4 週の発生数の推移）								
	現在日 11/10(火)	直前 4 週 10/14(水)～	増加率 4 週⇒3 週	直前 3 週 10/21(水)～	増加率 3 週⇒2 週	直前 2 週 10/28(水)～	増加率 2 週⇒1 週	直前 1 週 11/4(水)～
1	北海道	180	161.7%	291	168.4%	490	207.1%	1,015
2	青森県	95	74.7%	71	56.3%	40	72.5%	29
3	岩手県	1	100.0%	1	200.0%	2	200.0%	4
4	宮城県	39	300.0%	117	113.7%	133	78.2%	104
5	秋田県	1	100.0%	1	300.0%	3	133.3%	4
6	山形県	--	--	5	--	--	--	3
7	福島県	50	36.0%	18	77.8%	14	121.4%	17
8	茨城県	20	70.0%	14	221.4%	31	190.3%	59
9	栃木県	27	33.3%	9	133.3%	12	91.7%	11
10	群馬県	34	226.5%	77	40.3%	31	87.1%	27
11	埼玉県	296	86.5%	256	102.7%	263	158.9%	418
12	千葉県	242	120.7%	292	81.8%	239	131.8%	315
13	東京都	1,226	89.7%	1,100	110.6%	1,217	128.0%	1,558
14	神奈川県	421	104.8%	441	94.1%	415	146.0%	606
15	新潟県	1	200.0%	2	100.0%	2	800.0%	16
16	富山県	--	--	--	--	1	200.0%	2
17	石川県	13	38.5%	5	260.0%	13	84.6%	11
18	福井県	7	--	--	--	1	900.0%	9
19	山梨県	--	--	10	90.0%	9	388.9%	35
20	長野県	6	133.3%	8	187.5%	15	253.3%	38
21	岐阜県	11	227.3%	25	104.0%	26	219.2%	57
22	静岡県	13	192.3%	25	280.0%	70	138.6%	97
23	愛知県	132	172.7%	228	203.1%	463	140.0%	648
24	三重県	9	44.4%	4	350.0%	14	214.3%	30
25	滋賀県	12	108.3%	13	130.8%	17	382.4%	65
26	京都府	42	131.0%	55	167.3%	92	115.2%	106
27	大阪府	371	164.7%	611	143.2%	875	115.9%	1,014
28	兵庫県	101	128.7%	130	130.0%	169	160.4%	271
29	奈良県	12	83.3%	10	490.0%	49	157.1%	77
30	和歌山県	7	185.7%	13	38.5%	5	280.0%	14
31	鳥取県	--	--	3	--	--	--	13
32	島根県	--	--	1	--	--	--	--
33	岡山県	10	410.0%	41	214.6%	88	43.2%	38
34	広島県	9	66.7%	6	83.3%	5	360.0%	18
35	山口県	--	--	4	50.0%	2	800.0%	16
36	徳島県	13	15.4%	2	--	--	--	6
37	香川県	3	66.7%	2	--	--	--	6
38	愛媛県	1	--	--	--	--	--	1
39	高知県	1	300.0%	3	33.3%	1	--	--
40	福岡県	40	100.0%	40	110.0%	44	156.8%	69
41	佐賀県	3	66.7%	2	500.0%	10	100.0%	10
42	長崎県	1	200.0%	2	50.0%	1	400.0%	4
43	熊本県	36	69.4%	25	156.0%	39	117.9%	46
44	大分県	1	--	--	--	--	--	2
45	宮崎県	1	100.0%	1	200.0%	2	200.0%	4
46	鹿児島県	7	--	--	--	20	295.0%	59
47	沖縄県	206	117.0%	241	72.6%	175	96.6%	169
	計(国内)	3,701	113.6%	4,205	121.2%	5,098	139.7%	7,121
	その他	44	100.0%	44	111.4%	49	171.4%	84
	合計	3,745	113.5%	4,249	121.1%	5,147	140.0%	7,205
凡例	緑	一方が零。「--」			赤	400%超え		
	薄緑	80%未満の増加						
	黄	120%超え, 200%以下						
	橙	200%超え, 400%以下						

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



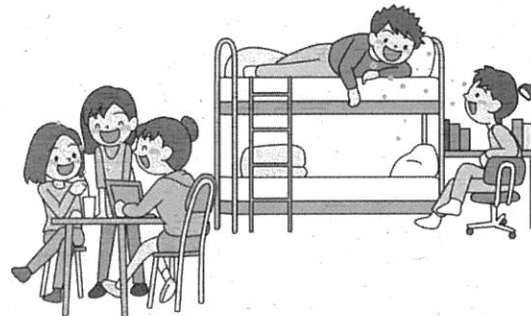
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



体調が悪くても
出勤する 1



狭い場所で
ミーティングをする 2



飛沫が付着しやすい
モノを共用する 3



産業医が選ぶ

感染 リスクの高い 7つの 場面

避けよう
3密

新型コロナ感染対策



休憩室で
飲食や会話をする 4



ランチや
懇親会をする 5



歌を歌う 6



社員旅行に行く 7

新型コロナウイルス感染予防のために私たちができること

新型コロナウイルス感染症に関する留意事項について

令和 2 年 11 月 9 日
岩手県新型コロナウイルス
感染症対策本部

岩手県内において、このところ感染源の推定が困難な事例が連続して確認されていることから、岩手県新型コロナウイルス感染症対策専門委員会のコメントを踏まえ、下記の事項に留意するようお願いします。

記

1 基本的な感染対策の実施

- ・ 手洗い、マスク、咳エチケット等の励行
- ・ 密閉、密集、近距離での会話や発声等を避けること
- ・ 室内の換気、湿度の調節

2 追加的な感染対策の実施

- ・ 【県民及び岩手県来訪者】常時マスク着用、多人数会合等の回避
- ・ 【事業所】健康状態・行動歴の記録
- ・ 【接待を伴う飲食店の利用者と従事者】接触情報、連絡先情報の記録
- ・ 【医療機関】積極的な検査の実施

新型コロナウイルス感染症に関するコメント

令和 2 年 11 月 7 日
岩手県新型コロナウイルス
感染症対策専門委員会

岩手県においては、このところリンクが追えない（感染源の推定が困難な）事例が連続して確認されていることから、当面（少なくとも今後 2 週間）、県内（特に盛岡市）における市中感染のリスクの高まりが懸念されます。

ついては、県民、事業所及び医療関係者にあつては、下記の事項に留意するよう推奨します。なお、今回のコメントは、あくまでローカルなヘルスアラート、リスクコミュニケーションとして行うもので、法的拘束力はないものです。

記

1 基本的な感染対策の実施

- (1) 手洗い、マスク等咳エチケットの励行
- (2) 密閉、密集、近距離での会話や発声等を避けること
- (3) 室内の換気、湿度の調節【冬期間】

2 追加的な感染対策の実施（奨励）

- (1) 【県民及び岩手県来訪者】 常時マスク着用、多人数会合等の回避

ユニバーサルマスキング（常時マスク着用）を実施すること、また、多人数（概ね 8 名以上＝J R の基準を準用）の集合による宴会や狭小な個室での会合を避けること。

- (2) 【事業所】 健康状態・行動歴の記録

業務管理の一環として、職員全員が 2 週間前からの健康状態と行動歴を遡れるように記録する取組を推奨すること（体温測定と自覚症状、周囲の同僚家族の状況も含む）。

- (3) 【接待を伴う飲食店の利用者と職員】 接触情報、連絡先情報の記録

接触確認アプリ「C O C O A」のインストール又は連絡先を記録（来店時）すること（匿名客の抑制・把握が、結果的に営業自粛等の回避につながること）。

- (4) 【医療機関】 積極的な検査の実施、診療・検査医療機関の指定

病院の救急診療部門や医師会会員医療機関にあつては、若年成人（15～39 歳、特に 18 歳以上）、飲食店職員及び利用者である有熱者については、独居であっても生活行動範囲が広いことから、より積極的に抗原検査あるいは P C R 検査に繋げる（積極的に診療・検査医療機関の指定を受けること）。

市職員に新型コロナウイルス陽性が確認された場合の対応について

1 事業者としての臨時記者会見実施の検討

「事業所」として、職員の感染拡大防止及び市民への影響（※）等を考慮し、プレスリリースもしくは臨時記者会見の必要性について速やかに検討する。

※今後に向けた対応 → 庁舎（窓口）の閉鎖，消毒，業務継続の周知 等
接触者等への対応 → 感染可能期間内来庁者への呼びかけ・周知 等

2 陽性者発表に係る県定例記者レクの実施

新型コロナウイルス感染症患者等の公表について、県政記者クラブと岩手県・盛岡市の間で、県定例記者レクにより情報提供を行うこととしている。

現在の取り決めでは、原則として以下のとおり実施する。

0～13 時 陽性判明 → 当日 16 時 県定例記者レク

13～24 時 陽性判明 → 翌日 11 時 県定例記者レク

ただし、死亡事例、クラスター発生等の重大事案が発生した場合は、臨時記者レクを開催すると取り決めているため、県と情報共有・連携を図り、早い段階で県の開催の意向を確認しておく必要がある。

3 情報提供について想定されるパターン

(1) パターン 1 県の定例レクに市が同席

（当日）11 時定例記者レク（県医療政策室・市保健所）・市発表（事業所として）

（当日）16 時定例記者レク（県医療政策室・市保健所）・市発表（事業所として）

事例①～定例レク同席 11/3（火・文化の日）16:00～

「県立磐井病院職員陽性確認」県医療局同席

(2) パターン 2（県の臨時記者レクなしの場合）市庁舎での単独記者会見実施

（当日）市単独の臨時記者会見（事業所として）もしくはプレスリリース

（翌日）11 時定例記者レク（県医療政策室・市保健所）

(3) パターン 3（県の臨時記者レクありの場合）県の臨時レク同席

（当日）県臨時記者レク（県医療政策室・市保健所）・市発表（事業所として）

事例②～臨時記者レク 8/16（日）18:30～「JR バス東北運転士陽性確認」

事例③～臨時記者レク 11/11（水）18:30～「盛岡地区広域消防組合職員陽性確認」